

新宿区景況調査について

1. 区景況調査とは

区内全般の中小企業の景況動向を調査し、結果を長期的視点に立った施策展開などに反映させることを目的に平成23年度から開始した事業。独自調査の方法をとることにより、**定例の景況調査（業況DI）**に加え、その時々々のタイムリーなテーマについて**【特別調査】**を行う。年4回公表。

2. 調査件数について（令和4年3月公表分）

①送付件数

業種名	件数
1 製造業	76
2 印刷・同梱運業	62
3 染色業	25
4 建設業	75
5 情報通信業	69
6 卸売業	78
7 小売業	197
8 飲食・宿泊業	337
9 不動産業	109
10 サービス業	172
計	1,200

②回収件数

業種名	件数
1 製造業	35
2 印刷・同梱運業	30
3 染色業	16
4 建設業	46
5 情報通信業	37
6 卸売業	37
7 小売業	67
8 飲食・宿泊業	68
9 不動産業	62
10 サービス業	74
計	472

3. 業況DI（ディフュージョン・インデックス）算出について

業況DIとは・・・企業の景況感や設備、雇用人数の過不足などの各種判断を指数化したもの。3つの選択肢を用意し、第1選択肢の回答率から第3選択肢の回答率を引いて算出。

例) 200社に業況について判断を問う質問をした場合

選択肢	回答社数	回答率
①良い	40社	20%
②さほど良くない	110社	55%
③悪い	50社	25%
合計	200社	100%

※業況判断DI=①良い(回答率20%) - ③悪い(回答率25%) = △5ポイントとなる。

4. 過去5年間の【特別調査】テーマ

※各テーマに対し、設問数は8-9問

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
4月実施	働き方を取り巻く環境について	仕入・販売価格の動向と価格改定について	経営に関する情報発信及び情報収集	新型コロナウイルスによる経営への影響	新型コロナウイルスによる影響とデジタル化に関する意識・実態
7月実施	中小企業におけるICT活用について	中小企業における事業承継	消費税率引上げの影響について	テレワークの実施状況と課題	新型コロナウイルスによる経営への影響
9月実施	区内の街並みや活気および事業活動を背景	中小企業における新規事業・新分野進出	設備投資状況について	新型コロナウイルスによる経営への影響	テレワークの実施状況と課題
12月実施	平成30年の経営見通し・採用計画	来年度の経営見通し・採用計画と働き方改革	来年度の経営見直し・採用計画と人手不足の状況	来年度の経営見直し・採用計画と新型コロナウイルスによる影響	来年度の経営見直し・採用計画とデジタル化に関する意識